

(4) [連結法人税個別帰属額の決済額等]タブ

メニュー401>[当期利益・納税充当金・通算税効果額等の入力(必須)]WS>[連結法人税個別帰属額の決済額等]タブでは、別表5(2)に記載する「連結法人税個別帰属額等の発生額と決済額」を入力します。
当タブで入力した金額は、別表5(2)の2枚目に表示されます。

①[連結事業年度]欄

前期分を下段に入力し、前々期以前分を上段に入力します。また、入力する事業年度が3以上あるため、入力行が不足する場合は、前々期以前分を合計して上段に入力します。

②[期首現在未決済額]欄

前期の別表5の2(2)付表の「期末現在未決済額⑤」を連結事業年度別に入力します。連結法人税個別帰属支払額は**プラス金額**、連結法人税個別帰属受取額は**マイナス金額**で入力します。

なお、eConsoliTaxで前期の処理を行った場合は、前期の別表5の2(2)付表の「期末現在未決済額⑤」が、当欄に初期表示(修正可)されます。

③適格合併等の[当期発生額]欄

メニュー301>[5(1):適格合併等による利益積立金額の引継]WSで入力した[未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額]欄の金額(「-1」を乗じた金額)が、適格合併等の[当期発生額]欄に自動表示されます(修正不可)。

また、適格合併等に係る[支払額]や[受取額]を適格合併等の[当期発生額]欄の右横にある専用の入力欄にそれぞれ入力します。

④附帯税の[当期発生額]欄

当期において附帯税(利子税を除きます。)を納付することとなった場合は、その納付する金額のうち、別表5(2)に記載する連結法人に帰せられる部分の金額を外書として入力します。

なお、当欄に入力した金額は、別表5(2)の[中間]欄の上段に表示されます。

⑤[支払額]欄

連結法人税個別帰属額・連結地方法人税個別帰属額の当期中の支払額を**プラス金額**で入力します。

(注)附帯税を支払った場合

当期分の[支払額]欄の上段(内書)と下段には、附帯税の支払額を入力します。

⑥[受取額]欄

連結法人税個別帰属額・連結地方法人税個別帰属額の当期中の受取額を**プラス金額**で入力します。

⑦別表5(1)への自動転記

当画面で入力した金額は、別表5(1)の以下の各欄に転記されます。

※表中に「－」と表示している項目に入力した金額は、別表5(2)のみに表示されます。

事業 年度	期首現在 未決済額	当期発生額		当期中の決済額	
				支払額	受取額
	①	②		③	④
前 期 以 前	－ (※ 1)			■別表5(1)：減② ・「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の「減」に△表示 ・「未払金(連結法人税個別帰属額等)」の「減」に表示(※ 2)	■別表5(1)：減② ・「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の「減」に表示 ・「未収入金(連結法人税個別帰属額等)」の「減」に△表示(※ 2)
当 期 分		適格 合併 等	■別表5(1)：増③ 「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の「増」の上段に※表示(当欄の金額×－1)	■別表5(1)：減② ・「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の「減」に△表示 ・「未払金(連結法人税個別帰属額等)」の「減」に表示(※ 2)	■別表5(1)：減② ・「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の「減」に表示 ・「未収入金(連結法人税個別帰属額等)」の「減」に△表示(※ 2)
		附帯税	－	－	
		中間	■別表5(1)：増③ 「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の「増」に表示	■別表5(1)：減② ・「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の「減」に△表示 ・「未払金(連結法人税個別帰属額等)」の「減」に表示(※ 2)	■別表5(1)：減② ・「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の「減」に表示 ・「未収入金(連結法人税個別帰属額等)」の「減」に△表示(※ 2)

(※ 1) [期首現在未決済額]欄に入力した金額は、別表5(1)の「未払連結法人税個別帰属額及び未払連結地方法人税個別帰属額」の期首には反映されません。当該期首の金額は、メニュー301>[5(1)：前期繰越利益積立金額の確認(入力)]WSで入力します。

(※ 2) メニュー107>[租税公課]タブ>[別表5の未払金・未収入金(通算税効果額等)の「減」の入力方法]区分で[通算税効果額等の決済額を連動]を選択している場合に自動転記されます。